

## 来週の「売り物」記事はこれ

2013年4月5日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 北島康介を育てた男 競泳界の名コーチ 平井伯昌

朝刊7日(日)



ストーリー

競泳男子平泳ぎで五輪2大会連続2冠という偉業を達成した北島康介選手。北島選手ら日本のトップスイマーを育てるのが日本代表のヘッドコーチ、平井伯昌(のりまさ)さんです。高校生スイマーとして、世界記録をたたき出した松田文志選手を引き連れて、このほど東洋大水泳部の監督に就任しました。選手の特性を見抜き、それに応じて指導する――。

独自の指導哲学を打ち立てた平井さんですが、学生時代、選手をあきらめた苦い経験を持ちます。挫折を経たからこそ、五輪の夢を後輩に託したい……。水泳界きっての名伯楽の人間ドラマを描きます。



日曜朝は『S』で始まる――。ストーリーにご期待ください。

## 年金支給開始年齢引き上げQ&amp;A

くらしナビA面10日(水)



4月から、会社員OBらを対象とした厚生年金のうち、男性の支給開始年齢が61歳に引き上がりました。これまでは60歳から一部、受け取れたので大きな変化です。60歳で定年退職する人は、給料も年金も受け取れない空白期間が生じるため「2013年問題」とも呼ばれています。注意点などを紹介します。

## 糖質制限ダイエット

くらしナビA面11日(木)

減量のためコメやパンなど炭水化物の摂取を制限する、いわゆる「糖質ダイエット」。糖尿病患者にも広がっていますが、日本糖尿病学会はこのほど、「極端に制限して減量を図ることは、科学的根拠が不足しており現時点では勧められない」との提言を発表しました。糖質ダイエットにひそむ危険や体への影響などをまとめます。



## 旅ごころ「お手ごろクルージング」

くらしナビA面 13日（土）



日本発着の外国船クルーズが増えています。日本語を話せるスタッフを配置し、日本語のプログラムも充実しており人気です。かつてはクルーズといえば「高値の花」でしたが、最近は15日間で7万円台を切る商品も登場するなど庶民の手にも届くものになってきています。最新クルーズ事情を紹介します。

### この国はどこへ行こうとしているのか

作家 椎名誠さん（68）に聞く「豊かさとは」

夕刊特集ワイド 8日（金）

夕刊2面特集ワイドで毎週金曜日に掲載していた「この国は……」は4月から月曜日掲載となります。サブタイトルは「豊かさとは」。バブル再燃に浮かれる今、本当の豊かさとは何かを考えます。アウトドア派として知られる作家の椎名誠さん＝写真＝は「国の豊かさとは川の扱われ方で分かる。水道がなくても生きていける国は強い」と話す。そんな椎名さんもコンビニご飯よりご飯と魚の煮汁をかけた洗面器ご飯のほうが豊かだと言い切れるまで長い時間が必要だったそうです。



### 4回の手術を乗り越えた今利紗紀さん

#### 生きる物語

人工関節で挑む

病を抱えながらも前向きに生きる人たちのドラマを描く、新連載「生きる物語」の「人工関節で挑む」シリーズは、いよいよクライマックス。左足の骨肉腫による抗がん剤治療、再発や肺への転移による4回の手術を乗り越えた今利紗紀さん（29）が、自転車によるオーストラリア大陸5000km走破を果たす。そして、同じ病で人工関節を入れながら復活を目指すサッカーJリーグの元選手と会う。